

市の人口と予算〈12月1日現在〉

人口・世帯	合計	= 215,528人	(+ 260 / + 2,366)
	男	= 105,838人	(+ 125 / + 1,281)
	女	= 109,690人	(+ 135 / + 1,085)
	世帯	= 92,772世帯	(+ 113 / + 1,710)
※()内は前月比 / 前年同月比			
予算	一般会計	= 867億8,902万円	
	特別・公営企業会計	= 470億3,968万6千円	



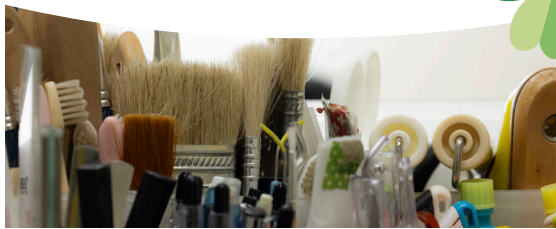
特集:市民活動

あなたの「得意」が笑顔を生み出す ～市民活動のすすめ～

好きなことや気になることは何ですか？

その気持ちが、まちを元気にする力になります。流山市には、趣味・学び・地域貢献など多彩な市民活動団体が250以上あり、同じ興味を持つ仲間との出会いや、誰かの笑顔や「ありがとう」につながる場が広がっています。この特集が、あなたの新たな出会いと出番のきっかけになります。

問コミュニティ課 ☎7150-6076 ID1003156



市民活動ってなに？

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <p>1 そもそも、市民活動ってなに？</p> | <p>地域の課題や身近な困り事を解決するため、市民が自発的に行う社会貢献活動です。</p> | <p>4 1回だけの参加でもいいの？</p> | <p>1回だけでもOK! 無理のない範囲で行うことが大切です。自分にできることをできる範囲で始めてみましょう。</p> |
| <p>2 どこまでが市民活動になるの？</p> | <p>ごみ拾いやあいさつ運動も広くは市民活動です。規模が大きくなると、NPO法人などを立ち上げることもあります。</p> | <p>5 初めての人でも大丈夫? どんな準備がいるの？</p> | <p>初めてでももちろん大丈夫です。まずは共感してくれる仲間やボランティアを募集している情報を探してみましょう。</p> |
| <p>3 誰でも参加できるの? 年齢や経験は関係あるの？</p> | <p>誰でも参加OK! 学生から子育て世代、シニア層などさまざまな方が活動しています。年齢や経験に左右されないことが市民活動の魅力です。</p> | <p>6 どこで情報を見つけられるの？</p> | <p>ながれやま市民情報サイトや市民活動推進センターの各SNSで随時発信中です。市民活動に参加したい方、これから立ち上げたい方に向けた情報も掲載しています。</p> |

ふるさと納税で年間約13億円の市税が流出(注)

寄附で流山市を応援

注:流出額の75パーセントは国から補てんされます。

市内にお住まいの方も、寄附で市を応援することができます。使い道を自分で選ぶことができ、寄附金控除も受けられます。皆さんの想いが、まちの未来を支える力になります。

問マーケティング課 ☎7150-6308

詳細はコチラ





日々の暮らしのなかで、無理

子どもの心と本の世界をつなぐ橋渡し



ながれやま
ホームページ



ながれやま^{しおり}葉

地域全体に絵本やおはなしの世界の楽しさを届けるために、読み聞かせやおはなし会を行っています。ほかにも、図書館や学校の本の整理、イベントの企画、花壇の整備など、全部で6つのグループがあります。20歳代から90歳代まで約90人のメンバーが、各自の持ち味を生かし自分のペースで幅広い活動を楽しんでいます。

乳幼児のおはなし会や学校の読み聞かせでは、昔話や物語絵本、子どもが興味を持つ科学本などを選び、子どもの心を育むお手伝いをしています。じっと絵本を見つめる赤ちゃんの瞳、ドキドキ、わくわくするおはなしの世界を真剣なまなざしで聞き入る園児や小学生の姿から、私たちは大きな力と喜びをもらっています。「大人のためのおはなし会」も大好評です。おはなしの世界は、子どもから大人まで心豊かに成長させてくれます。

私たちのモットーは「できる時にできる人ができることを」。働いている方は、都合が合う日だけの参加もできます。

ながれやま葉と一緒に活動してみませんか。



左上から「お話グループ中央」の横山さん、三池さん、高市さん、田山さん、稲葉さん



左から「お話グループ森」の篠江さん、辻さん、藤原さん

思い出を取り戻し、心をつなぐ1枚を救う



被災写真洗浄活動@流山
ホームページ

被災写真洗浄活動@流山

東日本大震災の津波で汚れてしまった写真をきれいにする活動をしています。東京での写真洗浄活動に参加したことがきっかけで、10年前に流山での活動を始めました。現在は、福島県の自治体から写真をお預かりし、1枚ずつ清掃してデータ化し、保管場所に戻しています。

参加者は学生から年配の方まで幅広く、いつも和やかに作業しています。親子で参加する方もいれば、日常生活の合間に気軽に参加する方もいます。難しそうに思われがちですが、「ちょっとやってみようかな」という気持ちで初めて参加

される方も多いです。5年ぶりにふらっと参加される方もいて、自然体で関われるのがこの活動の魅力です。

活動はほぼ毎週、参加者を募りながら開催していて、たくさんの写真がきれいになりました。課題は、被災写真を自治体がどのように持ち主に返すかです。今でも持ち主不明のまま多くの写真が保管されています。一方で、思いがけない場面で持ち主が見つかることもあり、1枚でも多くの写真が持ち主の元に戻るよう願いながら活動を続けています。



代表・加藤さん



なく「ちょっと」市民活動

閩市民活動推進センター ☎7150-4355

250以上の多彩な
団体から、4団体を
ご紹介します！

誰かが変えてくれる社会から、 私たちが変えていく社会へ



いちから。
LINEアカウント

いちから。



令和9年の地方統一選挙の投票率90パーセントを目指して、イベントや動画配信を通じて政治を身近に感じてもらう活動をしています。団体名「いちから。」には、一から(小さな一歩)、一人から(一人の声)、市から(この地域から)の3つの意味を込めています。

活動を始めたきっかけは、中学生の時に議員インターンシップに参加し政策提言を経験したことです。「中学・高校生でも社会を動かすアクションができる」と知り、一気に視野が広がりました。流山は子どもが多く、子どもへ啓発すると、日常の

会話から自然と親にも届くため、家族全員を巻き込めることが活動の魅力です。

今年の7月に団体を立ち上げたばかりなので、今は団体の認知度を上げることが最優先です。「LINEで見たよ!」と声を掛けてもらえると、自分たちの活動の輪が広がっていることを実感できます。イベント当日のみの参加など、無理のない範囲でのボランティア参加も大歓迎です。LINEへの登録だけで私たちの仲間です。まずは気軽に登録して、私たちの活動の様子を見てもらえたらうれしいです。



代表・松川さん

子育て経験を生かし、 全ての子どもたちに幸せなスタートを ながれやま未来netはぐはぐ



ながれやま未来net
はぐはぐ
Instagramアカウント



ホームスタート
はぐはぐ
申込専用フォーム

保護者が安心して社会参加できるよう、講座・イベント参加時の一時保育や生涯学習センター(流山エルズ)で子育てサロンを実施しています。子育て経験のある方なら、ボランティアとして活動に加わることができます。今、特に力を入れているのが家庭訪問型の支援「ホームスタート」です。20時間の専門講座を修了したスタッフが、週に1度、2時間ほどお話を聞いたり、一緒に家事や育児をしながら子育ての悩みに寄り添います。講座の実施には市の公益事業補助金を活用しており、受講生のアンケートでは「自身の子育てにも役立ち、自分の成長にもつながった」という声が寄せられました。

私たちが直接問題を解決するわけではありませんが、行政や専門機関へつなぐことで支えの輪を広げています。誰もが頼れる「隣のおばちゃん」のような存在として、頼る人がいない不安を抱える方に寄り添い、流山の子育て支援と地域をつなぐ活動を続けています。



左から山口さん、代表・國岡さん



ホームスタート専門講座修了生の皆さん



あなたの「やってみたい」を応援します

☎ 市民活動推進センター ☎ 7150-4355 ✉ na-shimin@machikatsu.co.jp

① 私にできる活動を探してみたい! ▶▶▶ ながれやま市民情報サイトへ!

／サイトをリニューアル!／



ながれやま市民情報サイトは、市内の市民活動団体やボランティア情報をまとめたポータルサイトです。「活動を知りたい」「ちょっと参加してみたい」。そんな皆さんの「はじめの一步」につながる情報が詰まっています。

ながれやま市民情報サイトでできること

- 団体の活動内容が分かる
- やってみたい活動が見つかる
- ボランティア情報が分かる
- イベント情報を得られる
- 地域のさまざまな情報を知ることができる



ながれやま市民情報サイト

② 活動に参加したい! 団体を立ち上げたい! ▶▶▶ 市民活動推進センターへ!

市民活動推進センターは、課題解決に向けて仲間を探している市民と団体の架け橋(つなぎ役)となる拠点です。

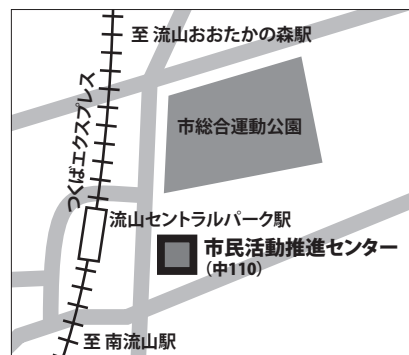
市民

- 地域の団体で活動してみたい
- 地域課題の解決に向け、一緒に考える仲間を見つけたい
- 自分の得意なことで地域貢献したい



団体

- 一緒に活動する仲間を見つけたい
- 活動のために会議室や印刷機を使いたい
- 団体の運営について相談したい
- 他団体や行政の情報、利用できる制度を知りたい



市民活動推進センターは、つくばエクスプレス「流山セントラルパーク駅」から徒歩3分、生涯学習センター(流山エルズ)の3階にあります。

登録団体が利用できる設備

▷ 利用時間 = 9時～21時 ※ 第3水曜・年末年始を除く。夜間利用(17時～21時)を希望する場合は利用日の3日前までに要予約

【無料設備】

- 会議室(6部屋)
- 紙折り機
- 裁断機
- Wi-Fi
- スクリーン
- プロジェクター など

【有料設備】

- コピー機(硬貨式)。利用は17時まで 白黒:10円/枚、カラー:50円/枚
- 印刷機(用紙持ち込みで、原版(50円/枚)、印刷1円/枚(A3サイズまで))
- ロッカー(100円/月) など

※ 料金や手続き方法など詳細は、市民活動推進センターホームページをご覧ください。

お気軽にご質問・ご相談ください



市民活動推進センター長
二宮 敏枝さん

市民活動推進センターは、市民の皆さんの「こんなことをしたい」をサポートする拠点です。地域課題の解決や自主的な活動、団体が利用できる助成金・補助金の紹介など、どんな相談も受け付け、団体や企業、行政との架け橋となります。活動場所や仲間探し、情報発信などの支援も行い、一人ひとりの力が地域に広がるよう後押しします。困り事やアイデアがあれば、ぜひご相談ください。

当センターは皆さんの活動のサポーターです!



市民活動推進センター受付



どなたでも利用できる交流サロン



登録団体が無料で利用できる会議室

③ 市民活動についてもっと知りたい!

市民向け講座「ながスク」へ!

「ながスク」は、市民活動推進センターで開講している市民なら誰でも受けられる講座です。バラエティー豊かな講座を無料で受けられます。申し込み方法など詳細は、市民活動推進センターホームページ(=二次元コード)をご覧ください。



よろず相談会

市民活動での困り事のほか、「何かやってみたいけれど何から始めたらいいかわからない」などのお悩みを一緒に解決します。

☎ 第2土曜15時～16時 ☎ 5人(先着順) ☎ 筆記用具

井崎市長からのメッセージ

小さな一歩がつながるまちへ

市民活動というと、特別なことと考えるかもしれませんが、地域でちょっとした困り事を手伝ったり、得意なことを生かしたりすることが立派な市民活動です。資格や経験がなくても、「自分にできること」を少し試してみることが、そのまちのつながりを育てる第一歩になります。そんな一歩を後押しするためにさまざまなサポートがありますので、まずは身近なところから、皆さんの「やりたいこと、やってみたいこと」を実際に始めてみませんか。



流山市長
井崎 義治